



ふくしのひろば

fukushi no Hiroba



特集
令和6年能登半島地震から1年
能登半島の今を語る！



CONTENTS

02-03



特集 1

令和6年能登半島地震から1年 ～能登半島の今を語る!～

04-05

シルバー文化作品展 開催報告

2024年度ボランティアTシャツ&ポロシャツ ご購入のお礼と報告

ねりんピック 開催報告

06-07

「\かごロボ\」の取組について

福祉のお仕事関係

福祉人材無料職業紹介所のご案内

支援金・準備金のご案内

08-09

鹿児島県共同募金会からのお知らせ

鹿児島県地域福祉推進大会の報告

「小さな親切」作文コンクール・てのひら感謝状 全国表彰

10

新年のご挨拶

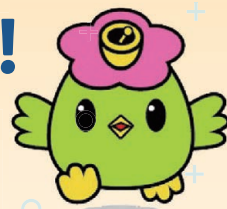
広報誌「ふくしのひろば」は
ホームページでもご覧になれます



能登半島地震から1年経過する

珠洲市社協の今を語る!

石川県



珠洲市社協
マスコットキャラクター
「すずちゃん」



インタビュー
+ インタビュアー
+ 本会ボランティアセンター
所長 池下 真也



インタビュー
+ インタビュイー
+ 珠洲市社会福祉協議会
事務局長 塩井 豊氏

令和6年1月1日に発災した能登半島地震から1年が経過しました。甚大な被害をもたらした能登半島地震から9カ月後、今度は奥能登豪雨災害が発災し、二つの大きな災害を受けた石川県珠洲市。日常生活を取り戻すために、珠洲市災害ボランティアセンターは、全国からのボランティアや派遣職員の力を結集して災害ボランティア活動を続けています。

今回は、現場で指揮をとる珠洲市社会福祉協議会の塩井豊事務局長にインタビューを行い、これまでの経過を含めて率直な思いを語っていただきました。

池下…能登半島地震発災から1年を迎えるにあたって、局長さんとして時間や季節の移り変わりについて教えてください。

塩井局長…1日を考えてみても、打ち合わせとか会議、それから、来客、電話対応等であつという間に過ぎました。こんな1日が続いて、もう1ヶ月があつという間に過ぎました。とても早かったです。

池下…その中で、同年9月に大きな豪雨災害が発災したため、さらに時間が凝縮された感じでしたか。

塩井局長…同年の豪雨災害を受けて、自分としたらまたちょっと振り出しに戻ったような感じがしました。全部スタートまで戻るわけではないんですけど、途中まで戻ったみたいない感じでした。そんな感覚でした。

池下…これまで、一緒に全力で走ってきた職員の方の変化や職員に伝えたいことがあれば、一言お願いします。

塩井局長…これは私が思ってることなんですけど、職員は大変なこととか悲しいこととか葛藤とか、そんなものを包み隠して仕事してるのかな

と思っっています。見かけの上は何でもなく仕事をしているんですけども、そういった自分の気持ちに折り合いつけながら仕事をしてくれたのかなとも、思っています。

池下…9月の豪雨災害で局長も含めて職員も被災者という立場になられたと聞きました。そういった意味でより被災者の気持ちが変わるところがあつたのではないですか。

塩井局長…そうですね。実際自分も被災者という立場でありましたが、社協職員でもありますので、最初、私はなるべくそういった被災者という感じではなく、「皆さんに接していきたくない」と思っていました。しかし、自分も正直言って弱い人間ですから。なかなかそういうわけにはいかなかったです。でも、その中で全国のブロック派遣の皆さんやボランティアの皆さん、また職員もそうですが、災害ボランティアセンターの運営を手伝っていただいたこと、これが大変後押しになったため、今も続けてられると私は思っています。

池下…ボランティアの方々や派遣の職員も含めて力強い存在でしたか。

塩井局長…そうですね。私もボランティアさんのお世話になりました。私の家族は、地震発災後、金沢市へ避難して私は一人暮らしをしています。何から手をつけていいか分からなくて片付かないところに、ボランティアさんが来て片付けをしていただきました。実際、家も片付きましたし、気持ち的にも前向きになりました。次どうしようかなってという一歩を踏み出せた感じがしました。また、ボランティアさんや派遣されている職員さんの一生懸命取り組んでいる姿を見て、精神的にも後押ししていただいたっていうのは、本当に実感しています。

池下…精神的なところの支えって、結構大事ですよ。

塩井局長…そうですね。結構大事だと思います。いろんなショックや大変なことで一歩が踏み出せないっていうことは、こういうことなんだってことを分かったような気がします。

池下…次に、9月21日から22日にかけての豪雨災害の支援状況について教えてください。

塩井局長…水害支援の泥出しに取り掛かっていますが、時間がかかる場所もありますし、それからボランティアさんだけで対応できない部分、例えば土砂取っても裏山からどんどん流れてくるとか、やはりそういったところは市とか県とか国の協力が必要な部分があります。水害に関しては、まだまだ支援の手が必要なたため、ボランティアさんが必要なと感じています。

池下…豪雨災害では局長も被災されたと聞きました。それこそ支援が、今後のメイン事業になっていくと思っています。将来的には、事業を集約してコンパクトになるのではと想像しています。社協の事業をやる時は、やっぱり住民さんのお力を借りてやっていくってことになるかなと考えているからです。

池下…特に、ささえ愛センターは、災害ボランティアセンターが開所中に並行して立ち上げたと聞いています。支え愛センターには、何名の職員が在籍していますか。

塩井局長…元々の職員を含めて、現在25名です。25名が分担して仮設住宅を巡回しています。仮設住宅の入居に伴い地域のコミュニティ、人の

集まりが変わってしまったので、新たに構築したり、イベントを行ったりしています。

池下…最後に、今後に向けての意気込みや局長としての一言でも結構です。お願いします。

塩井局長…これまで支援をいただいている九州ブロックをはじめ社協の皆さん、それから多くの関係団体にお手伝いいただきまして、この場を借りて感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。私たちだけでは到底やっていけなかったことですが、こうやって現在やってこれているので、本当に感謝しかありません。

あと、今後の意気込みですけども、一歩でも半歩でも前に進んでいくしかないということ、あまり肩肘張らないでやっていきたいな、というふうに思っています。団体さんから昔の顔は険しかったけど、最近はどうでもないねと言われて、自分はその顔は羨しかったんですけど、そんなふうになつたのかもしれない、そんなふうになつたのかもしれない、改めて感じました。思い詰めていたのかな。ちょっと力抜いてもいいのかな、というふうに最近はあるようになりました。

今後、少しでも珠洲市社会福祉

協議会が復興・復旧の一助となればいいなというふうに思っています。職員も大変ながら頑張っています。ボランティアさんも本当に遠いところから来ていただいています。

なんとか少しでもというふうな思いはありますので、今後とも皆さん、またよろしくお願いいたします。

池下…今回は、貴重な時間を作っていただき、感謝いたします。本当にありがとうございました。



珠洲市社協 緊急支援金のご案内



こちらのQRコードをご確認ください。

第33回シルバー文化作品展を開催！

9月11日から15日まで、県歴史・美術センター黎明館で開催されたシルバー文化作品展では、県内在住の60歳以上の高齢者から186点の出品があり、多くの方々にご覧いただきました。(来場者数2887人)

◇鹿児島県知事賞

工芸部門

「黒豚の親子(ブーとブー)」

松田 幸一郎 氏

◇特別賞 寺園勝志賞

日本画部門

「厨くりや」

奥 直哉 氏

◇鹿児島県社会福祉協議会会長賞

日本画部門 「富貴の花」

川俣 律子 氏

洋画部門 「思い出の街」

黒田 陽子 氏

書部門 「臨傳山」

田原 京子 氏

工芸部門 「花歳時季」

松田 浩明 氏

写真部門 「夢心地」

永田 マス子 氏

彫刻部門 「打ち返す車椅子テニス」

嶽 幸一 氏

(会場の様子)



(ギャラリートーク)



◇審査委員長賞

日本画部門 「梅雨明け」

室谷 勝男 氏

洋画部門 「お田植え祭の景」

谷口 隆 氏

工芸部門 「こいのぼり」

黒木 良光 氏

このほか、金賞13名、銀賞10人、銅賞9名、奨励賞7名、生き生きシニア賞5名の皆様が受賞されました。

入賞者のお名前等は、鹿児島県社会福祉協議会のホームページでご覧頂けます。

問い合わせ先 長寿社会推進部 TEL：099-250-7441 FAX：099-250-7443

2024年度ボランティアTシャツ&ポロシャツ ご購入のお礼と報告

～売上金の一部を活用した社会福祉事業への活用報告～

毎年、当センターが販売するボランティア活動啓発用 Tシャツ・ポロシャツについては、日頃から多くの皆様にご愛用いただき感謝申し上げます。

皆様から合計3,990着のご購入をいただき、今年の販売を終了することができました。同シャツの売上金については、当会の社会福祉事業や自然災害による被災者支援に活用しており、今年度は、福祉教育の推進の一環として、「高齢者疑似体験セット」の補充に4セット購入しました。

これは、身体の動きを制約して不自由さを体験する装具で高齢者等への思いやりの心を育むことを目的に当センターが貸出をしており、これまで多くの県民の皆様研修や体験の場でご活用いただいております。現在19セット保有していますが、経年劣化により使用できない装具があり、安全に安心して使用いただくため、装具の補充を行いました。

借用申込書は、当会ホームページにありますのでご利用ください。

▶<https://www.kaken-shakyo.jp/pages/149/>

これからも同シャツの充実に努めて参りますので、引き続きボランティア活動やスタッフユニフォーム等にご活用いただけると幸いです。



問い合わせ先 ボランティアセンター TEL：099-253-6922 FAX：099-285-6160

「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」が開催されました

第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)は、昨年10月19日(土)から22日(火)までの4日間、鳥取県内4市14町1村で、「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」をテーマに開催されました。

鹿児島県からは卓球・テニス・ソフトボールなど24の種目に監督・選手152人、役員8人の総勢160人が参加しました。

全国から約1万人の参加がある中、本県選手の皆さんは、各種目において日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、全国からの参加者や地元の方々と親睦を深めていました。

各種目の主な成績は次のとおりです。

👑 優勝(1位)

- ・弓道
- ・水泳: 古川 徹さん
(85歳以上 自由形
25m,50m)



準優勝(2位)

- ・水泳: 100m混合メドレーリレー
(チーム合計281歳以上)
下柳田 雅子さん
(65歳~69歳 平泳ぎ
25m,50m)



- ・サッカー: ブロック2位

3位

- ・卓球
- ・eスポーツ: ブロック3位
- ・将棋: 新名 義廣さん ブロック3位
- ・水泳: 赤崎 誠さん
(80歳~84歳 自由形
25m,50m)



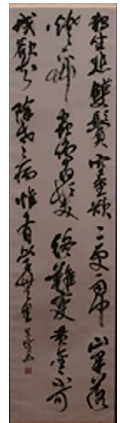
審査員特別賞

- ・民謡

◎また、同大会の一環として開催される「ねんりんピック美術展」において、次の方が入賞されました。

〈銅賞〉書の部 王維「秋夜独坐」 中原 真喜子 さん(南さつま市)

2025年(令和7年)は、10月18日(土)から21日(火)まで岐阜県で開催されます。



「かごロボ」の取組について

令和6年6月1日に開所した鹿児島県介護生産性向上総合相談センター「愛称：\かごロボ/」の取組をご紹介します♪

どんな相談があるの？

介護事業所からの生産性向上に関する様々な相談に対し、相談窓口職員3名と介護現場の生産性向上に知見を有する業務アドバイザー2名が、丁寧な相談対応に努めています。

相談・体験の様子

- 介護ロボットの体験・試用貸出に関するご相談
- 介護ロボット導入に係る基本的な情報収集
- 生産性向上の取組手法、課題の分析 など



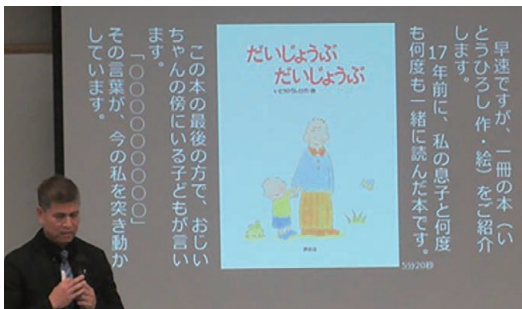
介護生産性向上に取り組んでいる先進事業所の代表者にご講演いただきました！

介護生産性向上に関する研修会（経営者対象）

7月6日（土）

講師：社会福祉法人スマイリング・パーク
理事長 山田 一久 氏

「生産性向上と働く人の『幸福度』を高める介護テクノロジーの活用～生産性向上は業界魅力アップの秘策になる～」と題してご講演いただきました。



介護ロボット鹿児島フォーラム

10月5日（土）

講師：社会福祉法人善光会
最高執行責任者 宮本 隆史 氏

「介護DXによる生産性向上～介護ロボット/ICTの活用で業務改善を図る～」と題してご講演いただきました。



講演の様子は、かごロボホームページから視聴いただけます！事業所で取り組む際の参考にしてください。



介護生産性向上総合相談センター\かごロボ/

TEL：099-221-6617 FAX：099-239-0384

E-mail：kaigo5-kakenshaky@po5.synapse.ne.jp



お気軽に
ご相談ください♪

1月 楽しく学べる介護講座

講座名	日時	内容	受講料
介護職スキルアップ研修 (体位変換・ポジショニングケア)	1月17日（金） 10：00～16：00	○褥瘡の基礎知識 ○座位・寝姿勢別体位変換、ポジショニング方法 ○車いすのシーティング方法	4,000円

※会場は「カクイックス交流センター」（かごしま県民交流センター）です。



鹿児島県介護実習・普及センター（福祉用具展示）

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号 カクイックス交流センター2階（かごしま県民交流センター）

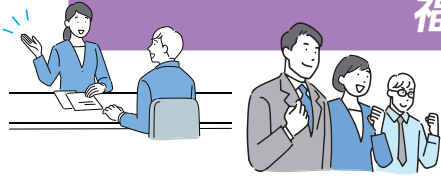
TEL 099-221-6615・6616 FAX 099-239-0384

E-mail kaigo-kakenshaky@po5.synapse.ne.jp URL <http://www.kagoshima-pac.jp>



※県民向け・専門職向け研修・講座や福祉用具専門相談員養成研修等、令和7年度当センター主催の研修・講座につきましては、新年度リーフレットや本会ホームページ <http://www.kaken-shakyo.jp/> 内の「介護実習・普及センター研修・講座」ページで、3月上旬にお知らせいたします。また、認知症介護実践者研修等については本会ホームページのみのお知らせになります。ご確認ください。

地域の「幸せ」を支える
福祉のお仕事してみませんか！



福祉人材・研修センター
(福祉人材無料職業紹介所)のご案内



①福祉の仕事に就きたい ②福祉の仕事に興味がある・資格取得方法を知りたい など
資格や経験の有無に関わらず、お気軽にご相談ください！

センター紹介動画はこちら ▶



1 来所相談【無料】

求人情報や資格、仕事内容の情報提供や紹介

①福祉人材・研修センター

- 平日相談 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時
(祝日・年末年始 12/29～1/3を除く)
- 夜間相談(前日までの予約制)
毎月第1・3金曜日(原則)
(午後5時～午後8時)※受付は午後7時まで

②ハローワークでの出張相談

各地で定期的に相談をお受けしています。

〔開催日時はハローワークにより異なります。〕
一部のハローワークは完全予約制です。

※詳細は、こちらをご覧ください。▶



2 「福祉のお仕事」ホームページ求人情報提供

県内事業所の求人情報等は、どなたでも簡単に検索できます。

※「福祉のお仕事」のホームページは、全国社会福祉協議会が運営する福祉に関する全国的な求人等のwebサイトです。



①求職者の方 ②資格をお持ちの方



福祉人材・研修センター (県社会福祉センター6階)

TEL: 099-258-7888 FAX: 099-250-9363

福祉のお仕事への就職を応援します！

支援金・準備金のご案内 \免除要件あり/

【介護・障害福祉分野】

貸付対象者	支援金・準備金	貸付条件	QRコード
① 他業種から介護分野に再就職する方、した方	介護分野就職支援金	○貸付額：20万円以内	
② 他業種から障害福祉分野に再就職する方、した方	障害福祉分野就職支援金	○金利：無利子	
③ 介護の職場に再就職する方、した方	介護人材再就職準備金	○貸付額：40万円以内 ○金利：無利子	

【保育士分野】

貸付対象者	支援金・準備金	貸付条件	QRコード
④ 保育分野の専門学校・学科で修学し、保育士として就職する方	保育士修学資金	○貸付額：月5万円以内(上限2年) ○入学準備金・就職支度金貸付：20万円以内 ○金利：無利子	
⑤ 保育士として新たに勤務(復職含)、または産休・育休から復帰する際、未就学児の保育料の支払がある方	未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付	○貸付額：月2.7万円以内(上限1年) ○金利：無利子	
⑥ 保育士の資格を持ちつつも、保育士として働いていない方(潜在保育士)で、保育所等へ新たに就職する方	就職準備金	○貸付額：20万円以内 ○金利：無利子	

全ての資金において、貸付対象者や応募資格等の貸付条件がありますので直接お問い合わせいただくか、
本会ホームページをご確認ください。



生活支援部

TEL: 099-214-3701



赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ。」です!



赤い羽根は共同募金のシンボルです。



〈空の第一便伝達式〉



〈街頭募金〉



〈NHK歳末開始式〉

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

10月1日から始まった「令和6年度赤い羽根共同募金運動」並びに毎年12月に行う、「歳末たすけあい募金」（市町村の区域ごとに行う「地域歳末たすけあい」及び NHKとの共催で行う「NHK歳末たすけあい」）では、県民の皆様から温かい善意が寄せられましたことに感謝申し上げます。

今後とも、「赤い羽根共同募金」・「歳末たすけあい募金」へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



こちらからも募金できます!



遺贈・相続寄付のご案内

問い合わせ先

鹿児島県共同募金会
TEL 099-257-3750
(県社会福祉センター2階)

最新情報はこちら!



ホームページ



X

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から補償 ^(*)		
地震・噴火・津波による死傷		×	○		
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
	年間保険料		350円	500円	

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

令和6年度

鹿児島県地域福祉推進大会

【大会テーマ】 地域共生社会の実現をめざして
～ともに生きる豊かな地域社会づくり～

令和6年度鹿児島県地域福祉推進大会が、10月25日（金）、川商ホール第1ホールにおいて、県内の福祉保健医療関係者約1,010名の参加のもと盛大に開催されました。

大会では、表彰式に続き、社会福祉法人全国社会福祉協議会の古都 賢一 副会長による記念講演や地域の実践報告を基にしたパネルディスカッションが行われました。



主催者挨拶



記念講演



パネルディスカッション



県知事表彰



県社協会長表彰

◇表彰

永年にわたり県内の福祉の充実のため御尽力をいただいた個人・団体に対する表彰が行われました。表彰を受けられた皆様方の御功績と御苦労に対し、深く敬意を表します。

《表彰内訳》

■鹿児島県知事表彰	84名、5団体
■鹿児島県社会福祉協議会会長表彰	370名、7団体
■鹿児島県共同募金会会長表彰	11名、15団体
■中央共同募金会会長表彰・感謝楯・感謝状伝達	表彰1地区・団体、感謝楯2団体、感謝状1名・3団体



地域福祉部

TEL : 099-257-3855

「小さな親切」作文コンクール・7のひら感謝状 全国表彰

☆県本部主催の「小さな親切」のひら感謝状の応募作品の中から、優秀作品を公益社団法人「小さな親切」運動本部主催の第40回全国がきキャンペーンに応募しました。全国各地から1955作品が出品された中、本県からは、次の作品が入賞しました。誠に、おめでとうございます。

○優秀賞
「思いやりのつまったせまい道」
鹿児島市立田上小学校
3年 古市 智也 さん

○入選
「バスの中の青い水とう」
鹿児島大学教育学部附属小学校
4年 石原 佳夏 さん

「笑顔の花が咲いている、きつと今も」
鹿児島大学教育学部附属中学校
1年 徳田 妃 さん

☆県本部主催の「小さな親切」作文コンクール（小学生対象）の応募作品の中から、特選の作品を公益社団法人「小さな親切」運動本部主催の第49回全国作文コンクールに応募しました。直接応募されたものを含め、全国各地から2万8138作品が出品された中、本県から3名の作品が入賞しました。誠に、おめでとうございます。

○河出書房新社賞
「おかげ様で幸せ」
一般 中村 郁美 さん

これは、今年百一歳を迎える母の話である。
長寿の母は「親切にされる」という思いは無いと言うのだ。
百年も生きてるのに、それはないだろうと言うと、母は、自分の人生をポツポツ話してくれたのである。
生まれてすぐ父を亡くし兄弟姉妹を母一人で育ててもらった事。
「他人に後ろ指を指される事は絶対しないように」と厳しく育てられた事。
日暮れまで泥まみれで畑仕事をしている時は、必ず近所の人達が一緒に手伝ってくれる事。
母の集落では、こんな風になんが親しく協力、助け合って生活する『いい』と呼ぶ風習があった事。
苦しい時、困った時、みんなが助け合い、支え合って生活するのあたりまえだったのだ。
だから、親切にされたら特別に思わないのだ。
週三回デイサービスに通う母は「みんなやさしい。みなさんのおかげ様で幸せ」と手を合わせている。





新年のご挨拶

鹿児島県社会福祉協議会
会長 布袋 嘉之

明けましておめでとう
ございます。
皆様には、すこやかに令
和七年の新春をお迎えの
こととお慶び申し上げま
す。
地域福祉の向上のため、
日々、それぞれの現場で、
福祉サービスの提供をは
じめとする業務を推進し
ておられる福祉関係の皆
様方の御尽力に、心から
敬意を表します。ことに、
新しい年がより良き
一年となるようお祈りい
たします。
国際情勢の不安定化な
どに伴う物価高や、急速
に進む少子高齢化、人口
減少とりわけ生産年齢人
口の減少等により、我が
国社会をとりまく環境は
大きく変わりつつありま
す。
地域社会においてもこ
れらによる影響を受け
て、経済的困難や生きづ
らさなどの心理的な困難
を抱える方々への対応、
また、つながりの希薄化
による孤独・孤立の問題
など、福祉をめぐる課題
は複雑かつ多様化してい
ます。
一方で、担い手不足によ
る福祉人材の確保・育成
が、喫緊かつ大きな課題
となっております。
そのような中で、国にお
いて、福祉だけでなく
様々な分野で、制度の見
直しや新たな取組が動き
出しています。私たちは、
これらの変化や動きを
しっかりと見極め、地域の
実情を踏まえながら、適
確に対応していく必要が
あります。
新しい年を迎え、県社協
では、引き続き、地域福祉
の中核的推進機関とし
て、関係機関・団体の皆様
と十分連携を図りなが
ら、『地域共生社会の実
現』に向けて、各般の取組
みを積極的に進めてまい
ります。
本年も、皆様方の変わら
ぬ御支援、御協力を賜り
ますようお願いいた
し申し上げます。

令和6年度 社会福祉施設 総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます
ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設などに **スケールメリットを活かした割安な保険料で 充実補償をご提供します!**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)		年額保険料(掛金)	
▶ 保険金額		定員	基本補償(A型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	1~50名	35,000~61,460円
	財物賠償(1事故)	51~100名	68,270~97,000円
	受託・管理財物賠償(期間中)	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
	うち現金支払限度額(期間中)		
	人格権侵害(期間中)		
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)		
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)		
	事故対応特別費用(期間中)		
	被害者対応費用(1名につき)		
	傷害見舞費用		



- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社 TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

お問い合わせ
鹿児島県社会福祉協議会 総務部

☎ 099-257-3855 FAX 099-251-6779
🌐 / http://www.kaken-shakyo.jp ✉ / soumu@kaken-shakyo.jp

この広報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。



(SJ23-11446より抜粋)